

ふるさと便り

青田川にホタルを (二月)

青田川を愛する会は総会で青田川写生大会、ホタル養殖の調査・研究、サケのそ上調査を新規に実施することを決めた。土手を綺麗にするだけでなく、綺麗な水にホタルの光が映えている昔の川にして下さい。応援します。



信越化学工業直江津工場で爆発火災 (三月)

十数人が負傷し、周辺住民百数十人が避難し、五時間後に鎮火した。



五智歴史の里会館がオープン (四月)

親鸞聖人上陸八百年を迎えゆかりの名所や旧跡をめぐる拠点として、又五智を訪れる観光客をもてなす施設として五智地区の蓮池公園の一角、居多神社近くにオープンしました。
観光情報や特産品販売コーナーがあります。入場無料。



藤田弓子さんがご両親の供養 (四月)

女優の藤田弓子さんご夫妻が上越市寺町の大蔵寺でご両親のお墓参りをしました。父方の祖父が上越市出身という縁で父の墓を建立し、今は母親と一緒に眠っています。



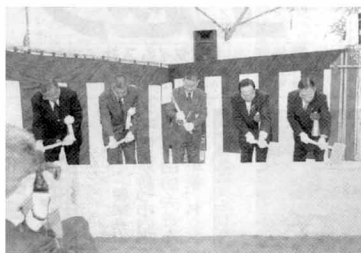
三遊亭白鳥さんの後援会総会 (四月)

上越市本町出身の落語家三遊亭白鳥師匠の上越後援会開かれました。総会後は白鳥師匠が古典落語を披露、会場をわかせました。



北陸新幹線 上越新駅着工 (四月)

上越地区の玄関口となる駅舎の下部工建設が始まった。駅舎は高架構造で、一階に在来線、最上階に新幹線が通る。駅舎の完成は平成二十五年度の予定。



金谷山医王寺に伝わる薬師様のご開帳 (五月)

金谷山中腹の医王寺薬師堂で国指定重要文化財「銅造如来座像」の年一回のご開帳が行われた。縁起には弘法大師作の薬師如来と伝わっているが、実際は百七十年古く今から千三百年前の白鳳時代の制作である。



榊神社で例大祭 (五月)

榊原家初代榊原康政公の子孫や旧高田藩にゆかりのある人達による和親会によって康政公四百二年目の命日に、十七代当主政信氏も参加して例大祭を行った。榊原神社は明治初期に旧高田藩有志の浄罪で建立された。徳川家康の四天王として数々の武功を上げた康政公、三代忠次公

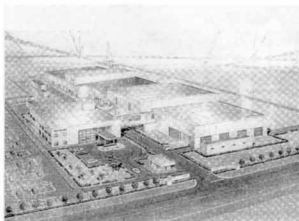


十一代政令公、十四代政教公の四神を奉っています。



新潟太陽誘電社が南部産業団地に進出 (五月)

電子部品メーカー太陽誘電の子会社新潟太陽誘電社が頸城区の県営南部産業団地に工場建設の起工式をした。積層セラミックスコンデンサーの主工場、完成は来年四月予定。



ピカピカの子供みこし

樹齢八百年以上と言われる大ケヤキのある稲田諏訪神社で祭礼が行われた。子供に担がれたピカピカみこしが初披露された。



JR大糸線の開通五十周年

この夏に大糸線全通(糸魚川―松本)五十周年を迎えるのを記念して、糸魚川―南小谷間を走るディーゼル車に記念マークを付けて走っています。



高谷池ヒュッテにも夏 (六月)

火打山(二、四六二メートル)のふもと高谷池で、ヒュッテの荷揚げが笹ヶ峰牧場からヘリコプターで行われた。七月初めの山開きの頃には、高谷池付近で高山植物が咲き始め、天狗の庭では花の盛りを楽しめます。



佐久間昇二さんが講演 (六月)

元松下電器産業副社長で「ネット」顧問の佐久間昇二さんが高田法人会で「松下幸之助に学ぶ」と題して記念講演をした。

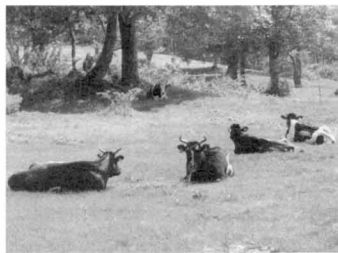


北本町にある国厳寺は都市計画整備のため近く大貫に移転が決まるお別れ会が開かれた。陀羅尼町の時代から住民に親しまれてきた「本尊」「陀羅尼大仏」も離れることになった。大仏は明治十五年に造られた県内で唯一という高さ四百八十センチの木製盧舎那仏。時が経ち傷みが激しいので、移転を機に十六分割されて京都の職人の手で修復される。



笹ヶ峰牧場で牛の放牧が始まった (六月)

標高一、三〇〇メートルに広がる笹ヶ峰牧場で牛の放牧が始まった。約百頭の牛が降雪前の十月まで運動と繁殖に励むことになっている。



高田城ロードレース大会 (六月)

市民ランナーが集う初夏のイベント第四十九回「高田城ロードレース大会」が高田公園陸上競技場を出発点として開催された。ハーフマラソン、ハーフ駅伝、ファミリリーなど各部门があり地元を初め秋田、大阪などから二千二百人の参加があった。



高田北城 十七年ぶりの優勝 (六月)
高校女子ソフトボール県大会で高田北城高校が三ー一で新潟商業を破り十七年ぶり九回目の優勝をした。インターハイの出場も決めました。



お宝募集 (六月)

上越文化会館は、九月収録予定の人気テレビ番組「開運なんでも鑑定団」出張!なんでも鑑定団inn上越市」で紹介するお宝を募集している。

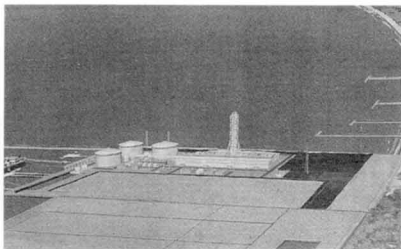
詳細は同館〇二五―五二五―四一〇三

お宝を募集

9月収録予定の
鑑定団inn上越

上越火力発電所建設開始 (六月)

総事業費一兆円とも言われている超大型プロジェクトである上越火力発電所の建設が本格的に決まった。この発電所の敷地は直江津港の東側、ちょうど遊光寺浜沖に土砂を運んで造成された。面積七十七ヘクタール。合計で出力二百三十八キロワットの中部電力LNG(天然液化ガス)火力発電所です。この巨大事業の恩恵が大いに期待されている。



水族館にイルカ二頭到着 (六月)

市立水族館に夏のイベント「イルカショー」の主役ハンドウイルカ二頭が神奈川県の新江ノ島水族館からやって来た。



木陰に美の空間「樹下美術館」 (六月)

頸城区野腰に個人美術館が完成した。大潟区の内科医杉田さんが上越で活躍した陶芸家斎藤三郎氏と高田出身で高田北城高校の教師を務めた洋画家倉石隆氏の作品を常設展示しております。

大潟海岸から続く松林の南限にあたり、

頸城の広い田圃が見渡せる風趣あふれる地に溶け込んでおります。



「霜鳥」、「霜鳳」にしこ名変更

高田農業高校出身の霜鳥関が名古屋場所から霜鳳(しもおとり)に変更して東十両五枚目で出場する。



霜鳳